

クローバー

2021. 4

第54号

～ 地域を支える、生命を守る、未来を育む医療を目指して ～

— 新年度のごあいさつ —

院長 勝又 宇一郎



病院長就任時から一貫して「当医療圏における医療資源の有機的なネットワーク作り」を大きな目標の一つに掲げてきました。その実現のためには、病院、診療所、歯科、薬科、介護、リハビリ、福祉、行政等の連携、お互いに顔の見える関係作りが非常に重要だと考えています。急性期・回復期・慢性期といった病気のステージから、生活・未病までも守備範囲とする、この地域全体を見渡すことのできる大きな仕組みが望まれます。県立・市立・私立などといった垣根も超えて、皆が同じ方向を向いて、良い仕組みを構築できるように協力し合えたら最高だと思います。限られた医療資源をいかに効率よく有効に活用できるのか、それを実現するためのキーワードは「選択と集中」と「連携」であろうと考えます。

院外の方にも参加していただいている活動に、NSTや手術前／抗がん剤治療前の歯科との連携、保健師さんを交えた結核DOTSカンファレンス、ケアマネジャーさんと一緒に行う患者さんの退院に向けたカンファレンスなどなど、意外とたくさんあります。「チーム医療」というtermが流行りですが、ここでは院内スタッフのみで行うのではなく、この地域全体、様々な業種と協働で行う「チーム医療」が実現できたらこれほど素晴らしいことはないと思います。現在、関わっていただいている方々には引き続きご協力をお願いするとともに、新たに何か手上げしていただけるものがありましたら、大歓迎ですのでいつでもどうぞ提案してください、お待ちしております。

当院では「物忘れ外来」を開設しています。超高齢化社会を前にして、治す医療から病気を抱えながらも、みんなで一緒に楽しく暮らせる医療へのパラダイムシフトが必要です。その様々な構成要素の中で、認知症は大きなウエイトを占めると 생각합니다。「この頃、物忘れして困ったやあ」というような人を見かけましたら、どうぞご紹介ください。認知症対策も地域医療の切実な課題のひとつでしょう。

昨年はコロナ色的一年でした。コロナワクチンが日本全体に行き渡れば、コロナ対策も新たなステージに入ることでしょうが、それがいつになるのかはまだまだ不透明です。このような時こそ皆が連携し力を合わせて対処することが必要です。この地域の底力を見せる時です。気を抜かずに全集中で耐え抜きましょう。今年は「コロナ」がからりと晴れますようにと心から祈っています。

「誇りを持てる職場」、「人を育てる病院」をスローガンに掲げて、今年度も職員一丸となり、地域医療を守るべく精一杯の努力をしていきたいと思っております。皆様の応援・ご協力を引き続き、よろしくお願い申し上げます。

岩手県立胆沢病院の基本理念

<基本理念>

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。

<行動指針>

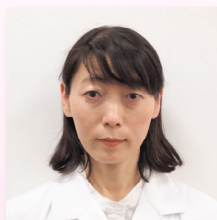
- 1) 患者さんと家族、私たちとの協働医療(専門性を結集した多職種による、患者参加型のチーム医療)
- 2) 患者さんの背景・価値観に配慮した医療
- 3) 患者さんが安心できる、良質で安全な医療
- 4) 地域の医療・福祉・行政との連携と機能分担
- 5) 次の世代を担う優れた医療人の育成

<病院運営方針>

- 1) 救急医療を含む急性期医療
胆江保健医療圏の基幹病院として、24時間対応の救急医療など、圏域の急性期医療、高度・専門医療を担います。
- 2) がん医療
地域がん診療連携拠点病院として、手術・化学療法・放射線治療・緩和ケアなど専門的ながん医療の提供や、がん患者に対する相談支援・情報提供を行います。
- 3) 地域医療支援
地域医療支援病院として、紹介・逆紹介の推進、地域医療機関との共同診療、地域の医療従事者・地域住民に対する研修・教育を行います。
- 4) 災害医療
地域災害拠点病院として、災害時の傷病者の受入れや地域医療機関への支援、DMATチームの派遣を行います。
- 5) 臨床研修、スタッフ教育
臨床研修指定病院・各種学会認定研修施設として、次の世代を担う医療従事者を育成するとともに、病院スタッフの研鑽に努めます。
上記5項目の実践・充実のため、誇りを持てる職場づくりと健全な病院運営に努めます。

新任医師紹介

① 職名 ② 専門分野 ③ 趣味 ④ ひとこと



たかはし

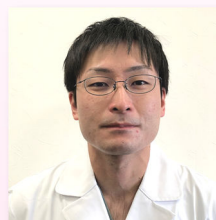
高橋 ちあき

- ① 放射線科医長
- ② 放射線治療
- ③ 旅行、秘湯めぐり
- ④ よろしくお願ひします。



やえがし ゆきのり
八重樫 幸典

- ① 整形外科長
- ② 整形外科一般
- ③ スポーツ鑑賞、読書など
- ④ 初めて胆沢病院へ赴任することとなりました。慣れないことばかりでみなさんにはご迷惑かけるかと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



こんの りょう

紺野 亮

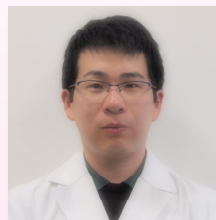
- ① 循環器内科医長
- ② 循環器一般
- ③
- ④ 患者様やご家族の状況に応じた最適な医療をご相談させていただきます。



なかじま なつき

中嶋 夏磯

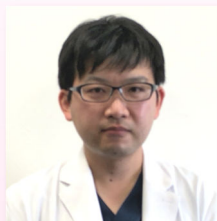
- ① 皮膚科医長
- ②
- ③
- ④ 地域住民に役立てるよう頑張ります。



やまなか しゅん

山中 駿

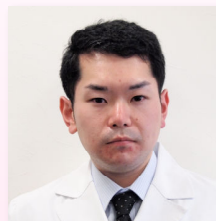
- ① 呼吸器内科医長
- ② 呼吸器内科
- ③
- ④ よろしくお願ひします。



おばら ゆう

小原 優

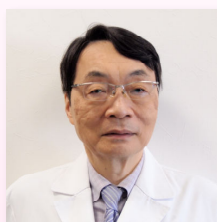
- ① 消化器内科医長
- ② 消化器内科
- ③ 野球、ドライブ、アクアリウム
- ④ 今年度より、秋田県から岩手県に戻ってまいりました。岩手の医療に貢献できるようがんばります。



きくち やわら

菊池 調

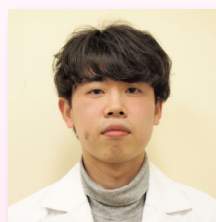
- ① 総合診療科医長
- ② 腎疾患、高血圧
- ③ 囲碁、ドライブ
- ④ 患者様に寄り添った診療を心がけてまいります。



ちだ こういち

千田 光一

- ① 参与（総合診療科）
- ② 脳神経内科
- ③ 旅行、飲み会
（最近は全く機会がない）
- ④ 約10年ぶりに奥州市水沢に帰って来ました。



たむら しんじ

田村 新二

- ① 医師（整形外科）
- ② 整形外科一般
- ③ ドライブ
- ④ よろしくお願ひ致します。



もり みずき

森 瑞季

- ① 医師（泌尿器科）
- ② 泌尿器科
- ③ 旅行、スポーツ
- ④ 未熟ですが、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



やうら かずま

矢浦 一磨

- ① 医師（消化器内科）
- ②
- ③ 野球観戦
- ④ よろしくお願ひ致します。

一年次臨床研修医紹介

① 出身大学 ② 志望分野 ③ 趣味 ④ ひとこと



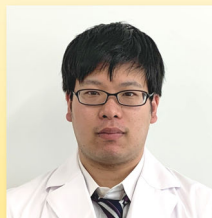
さ さ き ゆうすけ
佐々木 悠相

① 岩手医科大学
② 整形外科
③ 散歩
④ 分からないことは素直に認め、一步一步成長していけたらと思っています。よろしくお願いします。



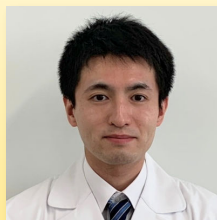
さとう こう
佐藤 航

① 岩手医科大学
② 麻酔
③ 旅行、カメラ
④ 患者様の痛みに寄り添えられる医師になるべく精進します。よろしくお願いいたします。



いずみやま ひとし
泉山 仁志

① 弘前大学
② 麻酔科
③ テニス
④ 多くのことを学び、成長することができる研修を行いたいと思います。よろしくお願いいたします。



まつもと こう
松本 洸

① 秋田大学
② 内科
③ スキー、温泉旅行
④ 真摯にひたむきに多くを学び吸収していきたいと思ひます。よろしくお願いします。



くじ つよし
久慈 強

① 岩手医科大学
② 内科系
③ 音楽鑑賞（ポップス、吹奏楽、JAZZなど何でも）
④ 1日でも早く胆沢病院の一員となれるよう精一杯頑張ります。奥州市についても色々知りたいです！



さとう やすひと
佐藤 泰人

① 岩手医科大学
② 整形外科 or 循環器内科
③ 旅行
④ 日々成長できるように毎日精一杯頑張ります。ご指導よろしくお願いします。



あきば いってつ
秋場 一徹

① 秋田大学
② 未定
③ 映画、ボードゲーム
④ 「素直」「一生懸命」「コミュニケーション」を目標に精一杯努めてまいります。よろしくお願いします。

医師退職・転出のお知らせ

令和3年3月末

【退職】

青山 有	泌尿器科医長
成田 大輔	呼吸器内科医長
守屋 雄太	総合診療科医長
小林 公彦	医師（呼吸器外科）
宇田川 輝久	医師（外科）
伊藤 啓紀	医師（消化器内科）
谷地 一真	医師（消化器内科）

岩崎 史	医師（呼吸器内科）
四本 周	医師（皮膚科）
高橋 純貴	2年次研修医
横島 麻美	2年次研修医
後藤 佑太	2年次研修医
大久保 佳祐	2年次研修医

【転出】

赤坂 俊樹 整形外科長 岩手県立中部病院へ

お世話になりました



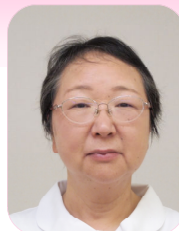
令和3年度 地域医療福祉連携室

入院支援看護師・退院支援看護師 増員！！

当院の地域医療福祉連携室は、地域医療福祉連携室長の鈴木俊郎副院長をはじめ、看護師・医療ソーシャルワーカー・事務という体制で業務を担当しております。

昨年4月より、業務を行う場所は職種別に3ヶ所に分かれましたが、これまでと同様に病院と病院、病院と診療所、施設や地域の方々との連携をスムーズにするため努力して参りますので、皆様のご協力とご指導のほどよろしくお願いいたします。

NEWフェイス紹介



入院支援看護師 平賀 洋子

4月から「入院支援」を担当することとなりました。入院への不安がいくらかでも解消できるようわかりやすい説明に努めていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



退院支援看護師 大嶋 礼子

この春から、退院支援看護師として配置になりました。行政・医療・介護・福祉と連携して、患者さん・家族さんが納得できる在宅サービスの調整をしてまいります。よろしくお願いいたします。



医療社会事業士 阿部 春華

この4月から中部病院より参りました、医療社会事業士の阿部と申します。患者さんやご家族のお気持ちに寄り添い、安心して治療を受け、その方らしい生活を送ることができるようお手伝いさせていただけたらと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



医療社会事業士 藤澤 志帆

この春から医療ソーシャルワーカーとして働かせていただくこととなりました。患者さんやご家族と関わる時間を大切に、安心した生活を送ることができるよう寄り添い、サポートいたします。よろしくお願いいたします。



主事 千田 勝美

4月から磐井病院より転入してまいりました。磐井病院でも地域医療福祉連携室に所属してまいりました。地域の皆さんとの架け橋としてお手伝いいたします。水沢出身で、やっと地元に戻ってまいりました。これから、よろしくお願いいたします。



岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121

FAX 0197-24-4180（紹介センター専用）

URL <http://www.isawa-hp.com/>